



めぐろ 区議会だより

2024年1月10日号 No.278

発行/目黒区議会事務局
〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15
☎03-5722-9415
FAX 03-5722-9335
https://www.city.meguro.tokyo.jp/



新年のごあいさつ

甲辰年新年、明けましておめでとうございます。

区民の皆さまにおかれましては、輝かしい初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より私ども目黒区議会の活動に対しまして、深いご理解と温かいご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、区議会議員選挙後、新人・女性の活躍する新たな体制で、区民が安心して生活できる目黒区とするため、多くの皆さまからの声を受け止め、区政への反映に努めてまいりました。しかしながら、引き続き感染症対策をはじめ、ウクライナ侵攻等を背景とした資源や原材料価格の高騰、また、円安などに起因する物価上昇により、区民生活や経済活動への影響が続いています。

こうした状況に対し、目黒区議会では、区民の生活と健康を守るため、二元代表制の一翼を担う議会の監視機能を果たしつつ、真に必要な施策の実施に向けて全力で取り組んでまいりたいと存じます。

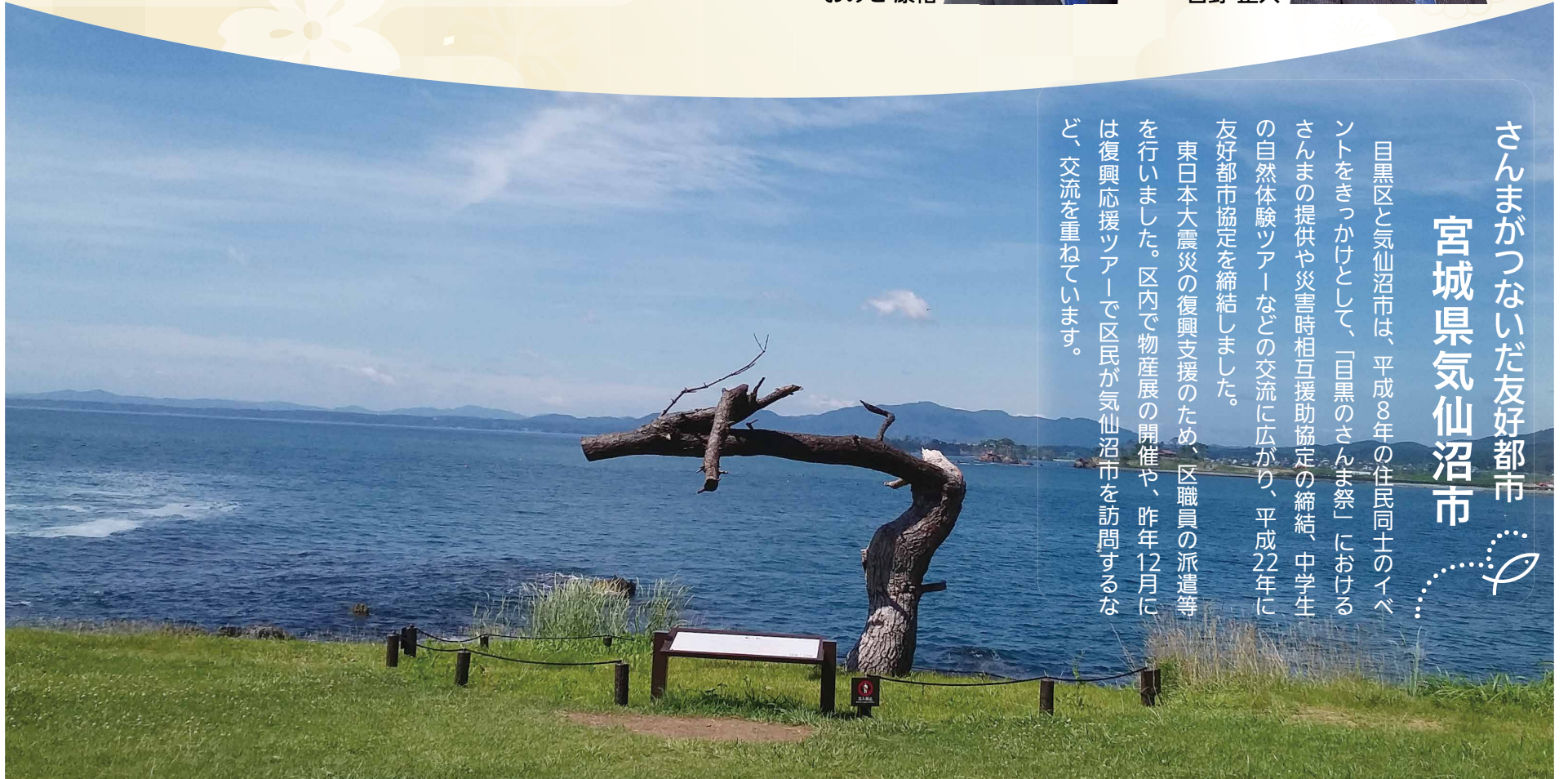
さらに、本格的な人口減少を見据え、未来の世代に対しこれ以上先送りできない課題に正面から向き合い、区民全体の福祉の向上と持続可能なまちづくりにチャレンジし、区民の皆さまの期待と信頼に応えてまいります。本年も区民の皆さまのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、辰年は躍動の年、特に政治に劇的な変化が起こりやすい年といわれていますが、皆さまにとりまして、幸せと希望に満ちあふれた新しい年となりますことをご祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

議長
おのせ 康裕



副議長
吉野 正人



さんまがつないだ友好都市
宮城県気仙沼市

目黒区と気仙沼市は、平成8年の住民同士のイベントをきっかけとして、「目黒のさんま祭」におけるさんまの提供や災害時相互援助協定の締結、中学生の自然体験ツアーなどの交流に広がり、平成22年に友好都市協定を締結しました。

東日本大震災の復興支援のため、区職員の派遣等を行いました。区内で物産展の開催や、昨年12月には復興応援ツアーで区民が気仙沼市を訪問するなど、交流を重ねています。

令和5年
第4回定例会

第七中学校と第九中学校、 第八中学校と第十一中学校を統合し、 中学校を新設する条例ほかを可決

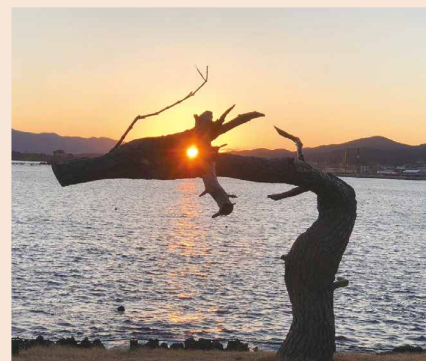
概要 11月21日から12月6日までの16日間の日程で第4回定例会を開催しました。

- 12人の議員が、区政の課題について一般質問を行いました。
- 今回の定例会では、区長提出議案として提出された24件、議員提出議案として提出された1件を審議の結果、全て原案どおり可決しました。
- 議員の派遣を原案どおり可決しました。
- 陳情は審議の結果、1件を採択、9件を不採択、8件を継続審査としました。

詳細は4・5面へ

詳細は6面へ

三陸復興国立公園岩井崎の先端部に立つ龍の形をした松は、東日本大震災の津波によって幹や枝などが被害を受け一部が奇跡的に残ったことで姿を現しました。大きく曲がった幹と折れた枝がまるで龍が昇る姿に見えることから「龍の松」と名付けられ、復興のシンボルとなっています。



▲龍の松



気仙沼市観光協会
(階上支部)職員
石森さん

区議会だより
発行月

1月

4月

7月

10月

次の発行は、令和6年4月22日の予定です。